

商工連 Plaza

1
2025
VOL.381

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す

新年のご挨拶



東京都商工会連合会
会長 山下 真一

新年明けましておめでとうございます。

令和7年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

我が国の経済は、個人消費や設備投資の持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調にあります。昨年、各地で開催されたイベントにも、多くの市民や家族連れが訪れ、地元の特産品を買い求めるなど、賑わいが戻ってきていると感じます。

しかしながら多摩・島嶼地域の中小・小規模事業者は、原材料コスト等の上昇に対する適正な価格転嫁の問題や人手不足、賃金引き上げへの対応など、多くの経営課題に直面しています。

このような経営環境の変化に的確に対応していくため、多くの中小・小規模事業者は、生産性のさらなる向上や新商品・新サービスの開発、顧客や販売先の新規開拓などに果敢に挑戦しています。

東京都商工会連合会では、こうした中小・小規模事業者の高度化する経営課題や新分野への挑戦など、多様化するニーズに的確に応えるため、専門家等による直接のアドバイスに加え、事業者に寄り添った商工会経営指導員による伴走型支援を進めてまいります。

また、事業承継や後継者の育成、事業の再構築、デジタルツールの導入や活用、スタートアップなどへの継

続的な支援にも取り組んでまいります。

観光分野では、本年4月13日より2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）が国際博覧会として20年ぶりに日本で開催され、国内外から多くの方が来場されることが見込まれます。海外からの玄関口である東京にも、外国人旅行者が訪れる機会となります。

そこでこうした機会を捉え、多くの方に多摩や島嶼を訪れていただけるよう、多摩観光推進協議会が持つ広域的なネットワークを活かし、多摩地域や島嶼地域の魅力を発信し、地域の活性化につなげてまいります。

また、新たな取組として、東京都カスタマー・ハラスメント防止条例が本年4月から施行され、官民が一体となつて事業環境の整備に当たることとなります。具体的にはガイドラインの策定など、これから進められますが、こうした社会的な課題の解決への対応にも当たっていくことが必要となります。

このように、商工会に求められる支援ニーズはますます多様化していきませんが、商工会は引き続き、中小・小規模事業者の皆様へ寄り添い、きめ細かい支援を行うとともに、多摩・島嶼の持続的な発展と新たな飛躍に向け、27商工会の役職員が一丸となつて中小・小規模事業者の経営力の強化と地域経済の振興を推進してまいります。



CONTENTS

- ② 令和7年「年頭所感」小池百合子東京都知事
- ②～③ 27商工会長・役員の「今年の決意・抱負」
- ④ 令和7年度東京都予算要望
- ④～⑤ 令和7年度国家予算要望
- ⑤～⑥ 第64回商工会全国大会
- ⑦ ①価格転嫁推進東京大会 ②多摩エリア共催講習会 ③多摩・島しょ地域のイベント
- ⑧ わが社の経営革新計画「有限会社シオノ美工」(福生市商工会)

多摩・島しょ地域の小規模企業の繁栄・躍進に向け
一層の支援をいたします。
今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

謹んで新年

令和七年

年頭所感



東京都知事

小池 百合子

明けましておめでとうございます。

新年を迎えるに当たり、年頭のご挨拶を一言申し上げます。

折しも、今年は「巳年」。その言葉から連想されるのは「変化」や「挑戦」です。変わる東京、もっと良くなる東京を都民の皆様が実感できる節目の一年にしたいと思います。

激動の時代です。国際情勢も刻一刻と変化する中、エネルギーの安定確保と脱炭素化の両立は、我が国の今後を左右する重要な命題です。皆様のご協力の下、4月から全国に先駆けた制度を開始し、新築住宅等への太陽光パネルの設置を強力に推進します。風力の活用を進めるなど、自然の力を大胆に取り込み、持

続可能な都市への大きな一歩を踏み出してまいります。

大都市・東京の持つ可能性を存分に引き出し、国際競争力も一層高めたいと思います。アジア最大級のスタートアップ・カンファレンス「SusHi Tech Tokyo 2025」を梃子に、イノベーションの種を次々と花開かせていきます。さらに、伝統と革新が織りなす東京の個性を新たな発想で磨き上げ、独自の魅力へと昇華させていきます。

そして、様々な変革の原動力は、「人」に他なりません。新たに「Women in Action」、その頭文字を取った「WA」をキーワードに、女性活躍の輪を全国に広がります。日本初となるカスハラ条例の実効性も確保し、誰もが存分に力を発揮できる環境をしっかりと整えてまいります。

この秋には、世界陸上とデフリンピックもいよいよ開催します。人々の心に勇気と希望を呼ぶスポーツの力も一つの起爆剤にして、より一層「人」を輝かせていきたいと思っています。

2025年、もっと豊かで、もっとワクワクするような活力溢れる未来を共に創り上げてまいりましょう。

新しい年が、皆様にとって幸多き素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

令和七年 元日

「」は今年の決意・抱負



東京都商工会連合会（福生市商工会会長）

会長 山下 真一

「50年後も輝き続ける街になるよう、努力します」



三鷹商工会（連合会理事）

会長 酒井 裕央

「会員支援の為、役職員の蛻変を繰り返す」



東京都商工会連合会（国分寺市商工会会長）

副会長 込山 雄茂

「創立65周年
今までも、これから、会員のために」



日野市商工会（連合会理事）

会長 小林 昭治

「会員増強につながる 頼れる商工会に」



東京都商工会連合会（稲城市商工会会長）

副会長 奈良部 義彦

「真心を持って生き抜く」



清瀬商工会（連合会理事）

会長 内野 光裕

「市制施行55周年
しあわせは、ここにあるGOGOきよせ」



東京都商工会連合会（八丈町商工会会長）

副会長 間仁田 聡

「未来へ繋ぐ、活気あふれる商工会の一年に!」



小平商工会（連合会理事）

会長 野崎 幸重

「変革を恐れず、乗り越えよう!
明るい未来のために」



東京都商工会連合会

専務理事 渡辺 由佳

「地域のために、会員のために尽力します」



小金井市商工会（連合会理事）

会長 三笠 俊彦

「地域事業者と力を合わせ、
地域経済の発展を目指す」

のお慶びを申し上げます

2025年元旦
東京都商工会連合会



西東京商工会 (連合会理事)

会 長 **平山 喜弘**

「仲間を増やして、強い組織になろう!」



三宅村商工会 (連合会理事)

会 長 **長谷川 一也**

「変化を恐れない強い決意と揺るぎない意志」



狛江市商工会 (連合会理事)

会 長 **佐藤 高志**

「職業を通し社会に貢献、
皆で力をあわせましょう」



昭島市商工会 (連合会理事)

会 長 **平畑 文興**

「激変する社会だからこそ、
新たな発想と挑戦」



大島町商工会 (連合会理事)

会 長 **岡山 正宏**

「地域の繁栄に貢献し、
より良い経済環境を目指します」



新島村商工会 (連合会理事)

会 長 **宮原 淳**

「知恵と変化、そして再生の年、
洞察力を生かして支援」



調布市商工会 (連合会理事)

会 長 **渡部 完治**

「調布市制70周年
地域の一員として経済活性化を図る」



神津島村商工会 (連合会理事)

会 長 **鈴木 好人**

「過去の常識が覆る「心の時代」を生きぬこう」



東久留米市商工会 (連合会理事)

会 長 **齋藤 正人**

「地域経済発展のため、
力強い商工会を目指す!」



小笠原村商工会 (連合会理事)

会 長 **打込 由美子**

「地域の発展に貢献出来るよう努力します」



東村山市商工会 (連合会理事)

会 長 **中村 一彦**

「地域通貨アインPayで、
一層の地域活性を目指す!」



日の出町商工会 (連合会理事)

会 長 **原田 輝和**

「会員相互の協調・協力を進め
地域経済を活性化します」



国立市商工会 (連合会理事)

会 長 **桂 耕史**

「一陽来復 新たなる希望と
経済再生実現の年に」



東京都商工会青年部連合会 (連合会理事)

会 長 **木下 智之**

「感謝報恩の想いと共に、新年も精進します」



あきる野商工会 (連合会理事)

会 長 **松村 博文**

「事業発展の道しるべに是非商工会を
ご活用ください」



東京都商工会女性部連合会 (連合会理事)

会 長 **佐藤 和美**

「元気に楽しくをモットーに
一步一步前進していきます」



東大和市商工会 (連合会理事)

会 長 **高橋 章**

「経営の改善は日々の好奇心と
向上心の積み重ね」



武蔵村山市商工会 (連合会監事)

会 長 **栗原 誠**

「会員企業と歩む商工会
まちと共に成長を!」



羽村市商工会 (連合会理事)

会 長 **島田 哲一郎**

「地域の経済力UPに尽力します」



瑞穂町商工会 (連合会監事)

会 長 **関根 輝明**

「連携・交流なくして進歩改革はなし」

人手不足、適正な価格転嫁に対する支援強化を

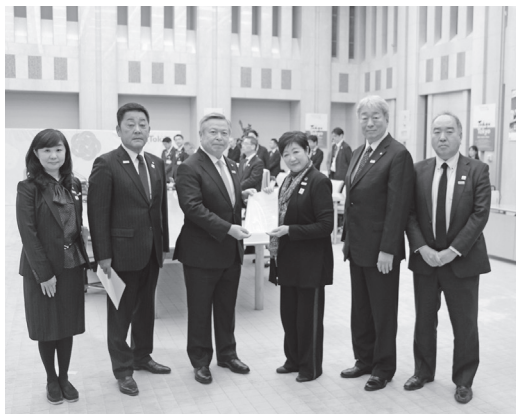
「令和7年度 東京都予算」について、小池東京都知事に要望

東京都商工会連合会（都連）は、11月27日、東京都知事による令和7年度予算編成における各種団体要望ヒアリングにおいて、予算等に対する要望書を小池百合子東京都知事に手交しました。

手交に続いて行われたヒアリングにおいて山下真一都連会長は、物価高騰等の影響を受ける事業者への支援の強化と適正な価格転嫁の実現、円滑な事業承継への支援、深刻な人手不足や働き方改革に対する支援の3点を最重要項目として支援の強化を求めました。小池知事からは、「中小企業の持つ技術やノウハウを将来に向けて守り、飛躍を支援することが東京の産業にとって重要、今後ともしっかりと支援していく。」との発言をいただきました。また、田中慎一都産業労働局長からは、「適正な価格による取引を行うため、原価管理アドバイザーの派遣によりコスト計算のノウハウを支援するなど、中小企業の経営を支えていきたい。」との回答がありました。

都知事による団体ヒアリングには、山下会長のほか、込山雄茂副会長、奈良部義彦副会長、間仁田聡副会長、渡辺由佳専務理事が参加しました。

ヒアリングの様子は、東京都財政局ユーチューブチャンネル「令和6年11月27日(水) 各種団体からの東京都予算に対するヒアリング」でご覧いただけます。



令和7年度東京都予算要望で小池都知事に要望書を手交する山下会長（中央左）ら

東京都予算に対する要望

I. 持続可能な発展に向けた中小・小規模企業支援

1. 長期化する物価高騰等により深刻な影響を受けた中小・小規模企業への対策の充実と新たな時代に向けた支援の強化について
2. 中小・小規模企業の事業変革に向けた新たな取り組みと事業の継続に対する支援の強化について
3. 税制の見直し等に関する国への働きかけについて

II. 小規模企業振興

1. 小規模企業への支援の更なる充実について
2. 商工会等を中核に支援力を強化した実効性ある支援体制の強化について
3. 中小・小規模企業の働き方改革の実施に対する支援の強化について

III. 観光振興

1. 多摩の観光振興を推進する広域的なネットワークへの支援の強化について
2. 多摩地域への観光客誘致について
3. 多摩地域から羽田空港への鉄道アクセスの強化について
4. 島しょ地域の活性化及び観光産業に対する支援について

IV. ものづくり振興

1. ものづくり中小・小規模企業への支援の充実について
2. 中小・小規模企業の人材確保支援事業に対する支援の継続について

V. 多摩地域要望

1. 横田飛行場の民間利用促進について
2. 多摩地域都市基盤整備等の早期実現について

VI. 島しょ地域要望

1. 島しょ地域の活性化支援策の強化について
2. 離島航空路線の便数確保及び燃料への補助制度の支援について
3. 港湾施設等の整備について
4. 小笠原空港の早期開設について

物価高騰・人手不足対策の強化、 適正な価格転嫁の実現を

「令和7年度国家予算等」について、自由民主党に要望

東京都商工会連合会（都連）は、11月1日、自由民主党東京都支部連合会が主催する令和7年度国家予算・税制改正等要望聴取会において、予算・制度改正等に対する要望書を提出しました。

要望書では、長引く物価高騰や人手不足により深刻な影響を受けている中小・小規模企業に対し、助成金や金融支援を強化する予算の確保、また、コストの適正な価格転嫁を実現する下請取引の適

▶要望について説明する
山下会長(左から一人目)



正化、人件費の負担増加に伴う社会保険料の負担軽減など、16項目にわたる要望を提出しました。

山下真一都連会長は、「多くの中小・小規模企業が直面する物価高騰や人手不足によるコスト上昇分を適正に価格に転嫁するための取組のほか、中小・小規模企業にとって喫緊の課題である後継者不足・事業承継を推進するための税制の改正、地域の実情を踏まえた最低賃金の決定方法の改善など、経営努力を続ける中小・小規模企業に強力な支援をお願いする。」と要望しました。

自由民主党東京都連の要望聴取会には山下会長のほか、込山雄茂副会長、奈良部義彦副会長、渡辺由佳専務理事が参加しました。

国家予算・制度改正等に対する要望

I. 制度改正要望

1. 物価高騰対策等の拡充・強化とポストコロナにおける中小・小規模企業への支援の強化について
2. 消費税制度の見直しと価格転嫁等に対する支援の継続と強化について
3. 中小・小規模企業の実態を踏まえた「働き方改革」の実施について
4. 地域別最低賃金の決定方法の改善について
5. 中小・小規模企業の円滑な事業承継に資する税制の整備及び積極的な事業活動を促進する税制の特例措置の延長について

II. 小規模企業振興要望

1. 下請企業の取引価格の適正化について
2. 小規模企業の持続的発展につながる実効性ある支援の拡充・強化について
3. 小規模事業者向け融資制度の一層の充実について
4. 官公需の更なる中小・小規模企業配分について
5. 中小・小規模企業の社会保険料の負担軽減について

III. 地域要望

1. 横田飛行場の民間利用促進について
2. 多摩地域から羽田空港への鉄道アクセスの強化について
3. 多摩地域都市基盤整備の早期実現について
4. 商店街の活性化について
5. 島しょ地域の航空燃料、ガソリン価格高騰に対する支援について
6. 小笠原空港の早期開設について

第64回
全国商工大会
開催

中小企業・小規模事業者のための 大型経済対策の早期編成と実施

など
6項目を
決議

「地方創世の実現とともに、補正予算などの効果を地域の隅々にまで行き渡らせるためには、地域に密着している商工会の皆様方の力が必要不可欠」と石破総理

全国商工会連合会(全国連)、都道府県商工会連合会、市町村商工会は、11月21日、東京・渋谷のNHKホールで「第64回商工会全国大会」を開き、全国から約2800人が参加しました。また、大会では、政府や政党に対して商工会の意見を表明し、「中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施」など6項目を決議しました。

▶6項目の大会決議を掲げた
第64回商工会全国大会



冒頭、森義久全国連会長が挨拶に立ち、「円安の影響を受けながら輸入物価の上昇、エネルギー・原材料価格の高騰が経営を圧迫している。更

に、人手不足が深刻化する中、最低賃金は過去最高の引き上げ幅が実施された。売り上げは回復しても利益が出ない。従業員の確保が難しいなどの切実な声が寄せられており、価格転嫁の難しい中小企業・小規模事業者は特に厳しい状況が続いている。中小企業・小規模事業者の育成に資する事業環境変化対応型支援事業は商工会組織にとって必要不可欠な事業であることから、今後も継続して実施できるよう要望する。政府が決定を目指す総合経済対策に我々の要望が確実に反映されるよう取り組んでいこう」と述べました。



また、石破茂内閣総理大臣はビデオメッセージで参加し、「日本経済は大きく変わるチャンスとなっている。コストカット型の対応を続け「失われた30年」ということになったが、設備投資、賃上げは30年ぶりの高い伸びを達成するなど、日本経済にとっては今が潮目の変化の時期ということに相成っているが、中小・小規模事業者の皆様方には、物価高騰、人手不足などの難しい経営環境に置かれています。長年続いたデフレから脱却のため、「物価高の克服」「日本経済・地域経済の成長」「国民の皆様方の安心・安全の確保」の三つの柱を盛り込んだ総合経済対策の策定を指示し、補正予算を成立させたいと願っています。日本の

社会経済の停滞を打ち破る起爆剤は、地方の農林水産業、製造業、サービス産業が日本経済を変えていく、日本の国の形を変えていく起爆剤になるものだと思います。「地方創世2.0」に向け基本的な考え方を決定し、地方創世を実現するとともに、補正予算などの効果を地域の隅々まで行き渡らせるためには、地域に密着している皆様方の力が不可欠です。どうか今後も力を貸してください」と述べ、商工会にも協力を求めました。

表彰式では、全国商工会連合会会長表彰や事業推進優良商工会等表彰が行われ、代表者が表彰されました。

大会決議

1. 中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施

1. 日本経済の起爆剤となる地方創世の推進

1. 小規模企業対策費の大幅拡充

1. 災害からの復旧・復興と災害対策の強化

1. 事業者が活用しやすい各種制度の改正・拡充

1. 地域唯一の経済団体である商工会の支援力・組織力強化

東京都商工会連合会では、次の方々や商工会が表彰されました。

■全国商工会連合会会長表彰

役員功労者

会長 内野光裕 (清瀬商工会)
 会長 佐藤高志 (狛江市商工会)
 会長 渡部完治 (調布市商工会)
 会長 齋藤正人 (東久留米市商工会)
 会長 桂 耕史 (国立市商工会)
 会長 鈴木好人 (神津島村商工会)
 副会長 白壁俊介 (小平商工会)
 副会長 久松元久 (瑞穂町商工会)
 副会長 植松 育 (新島村商工会)
 副会長 前田 豊 (小笠原村商工会)
 理事 浅水政信 (三鷹商工会)
 理事 門田康一 (三鷹商工会)
 理事 亀田義治 (三鷹商工会)
 理事 北 茂 (三鷹商工会)
 理事 星野慎児 (三鷹商工会)
 理事 田和洋太 (国分寺市商工会)
 理事 藤原英作 (国分寺市商工会)
 理事 仙波秀夫 (日野市商工会)
 理事 林 良健 (日野市商工会)
 理事 吉永瑞穂 (清瀬商工会)
 理事 永野貴久 (小平商工会)
 理事 真鍋隆則 (小平商工会)
 理事 福平良全 (小金井市商工会)
 理事 南 恵子 (小金井市商工会)
 理事 山城裕路 (小金井市商工会)
 理事 田中静枝 (小金井市商工会)
 理事 皆川卓哉 (西東京商工会)
 理事 徳永篤朗 (西東京商工会)
 理事 丸山公子 (西東京商工会)
 理事 小栗一雄 (西東京商工会)

理事 佐藤俊彦 (狛江市商工会)
 理事 間瀬 哲 (狛江市商工会)
 理事 寺田牧人 (大島町商工会)
 理事 阿部秀樹 (調布市商工会)
 理事 北川秀秋 (調布市商工会)
 理事 山賀重和 (調布市商工会)
 理事 荒川広平 (東久留米市商工会)
 理事 中俣 健 (東村山市商工会)
 理事 宮原達也 (国立市商工会)
 理事 宇佐美博 (国立市商工会)
 理事 玉澤孝三 (国立市商工会)
 理事 根岸大悟 (国立市商工会)
 理事 石川 勝 (あきる野商工会)
 理事 木滑恭子 (あきる野商工会)
 理事 高木健一 (あきる野商工会)
 理事 松村兼房 (あきる野商工会)
 理事 浦野明徳 (あきる野商工会)
 理事 長塚弘司 (あきる野商工会)
 理事 高木妙子 (あきる野商工会)
 理事 並木史浩 (東大和市商工会)
 理事 大羽敬子 (東大和市商工会)
 理事 青柳和彦 (東大和市商工会)
 理事 栗原和治 (東大和市商工会)
 理事 安部朋子 (武蔵村山市商工会)
 理事 一ノ瀬正宏 (武蔵村山市商工会)
 理事 佐藤 貢 (武蔵村山市商工会)
 理事 浅沼隆章 (八丈町商工会)
 理事 菊池正人 (八丈町商工会)
 理事 鈴木 守 (稲城市商工会)
 理事 石田心一 (稲城市商工会)
 理事 安田英司 (羽村市商工会)
 理事 寺本昭彦 (三宅村商工会)

理事 野田博之 (三宅村商工会)
 理事 浅沼浩希 (三宅村商工会)
 理事 長谷川勇一 (瑞穂町商工会)
 理事 水井 寛 (瑞穂町商工会)
 理事 荒川義昭 (昭島市商工会)
 理事 岡本輝興 (昭島市商工会)
 理事 山上 渡 (昭島市商工会)
 理事 池村遼太 (新島村商工会)
 理事 木村諭史 (新島村商工会)
 理事 清水民雄 (神津島村商工会)
 理事 梅田智一 (神津島村商工会)
 理事 越沼規充 (日の出町商工会)
 理事 宮田和樹 (日の出町商工会)
 理事 遠藤 浩 (日の出町商工会)
 理事 相馬敏也 (日の出町商工会)
 理事 佐藤輝美 (日の出町商工会)
 監事 山本大造 (西東京商工会)
 監事 小田明彦 (狛江市商工会)
 監事 内藤哲文 (国立市商工会)
 監事 山本隆士 (武蔵村山市商工会)
 監事 向山英雄 (昭島市商工会)
 監事 浜中好夫 (日の出町商工会)

青年部功労者

都青連会長 木下智之 (羽村市商工会)
 都青連副会長 中村文亮 (小金井市商工会)

女性部功労者

都女連理事 近藤ハルノ (日野市商工会)
 都女連理事 鈴木二三子 (神津島村商工会)

■事業推進優良商工会等表彰

組織統一推進枠部門 会員増強運動
 稲城市商工会

経済の好循環に向けて「価格の適正化」の取り組み

『価格転嫁推進東京大会』を開催します

長引く円安や原材料・エネルギー価格の高騰、人手不足の深刻化など、中小企業の経営環境は依然として厳しい状況にあります。サプライチェーン全体での価格転嫁の推進が重要であるものの、労務費やエネルギー費の転嫁が難航しており、このような現状の打破が不可欠となっております。

価格転嫁の商習慣化、および価格転嫁と生産性向上による賃上げ原資の確保により、中小企業の持続的な賃上げ環境の整備を図り、経済好循環に向けた機運を醸成するため都内の各団体が一同に参画して決意表明を行うため「価格転嫁推進東京大会」を開催いたします。

主催：東京都商工会議所連合会・東京商工会議所、東京都商工会連合会、東京都中小企業団体中央会、東京都商店街振興組合連合会、東京都商店街連合会

日時： 令和7年2月4日(火) 15時00分～16時00分

場所： 東京商工会議所 渋谷ホール
千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル

内容： ・講演 適正化に向けた取り組み
①中小企業庁 事業環境部 取引課長 鮫島大幸 氏
②公正取引委員会 事務総局 経済取引局取引部 企業取引課長 亀井明紀 氏
・各団体の取り組み・事例発表
①東京商工会議所 副会頭・中小企業委員長 大島博 氏
②東京都商工会連合会 会長 山下真一 氏
③東京都中小企業団体中央会 会長 會津健 氏
④東京都商店街振興組合連合会 理事長、東京都商店街連合会 会長 山田昇 氏
・共同宣言の決議

東京都商工会連合会
多摩エリア共催講習会事業

商工会経済セミナー

参加無料

危機からの脱出！

元専業主婦の経営戦略とは？～新生ドムドムの逆襲～ 2025 2/14 FRI.

青山学院女子短期大学卒業後21歳で結婚。主婦として子育てなどに奔走していたが、39歳の時に夫が病に倒れ、商業施設「渋谷109」、株式会社ブティックヤマトや「MANA」店長に。人生初の就職であったが若いスタッフと共に働き新しい価値観を見出す。その結果年商を倍に躍進させる。5年間働いた後、退職し、居酒屋アルバイトを経て2011年から東京・新橋に家庭料理の店「そらき」を開店し、翌年には2軒目「SoRa-ki.T」を出店。料理の美味しさや接客の良さに見込まれ、ドムドムのメニュー開発顧問に。「手作り厚焼きたまごバーガー」などをヒットさせ、2017年に再生事業を行う(株)レンブラントインベストメントに入社し、(株)ドムドムフードサービス出向。ドムドムハンバーガーの新商品開発担当、新店店長、東日本地区スーパーバイザーを務める。2018年8月に(株)ドムドムフードサービス代表取締役社長に就任。2022年6月株式会社神明ホールディングス社外取締役、2024年6月株式会社WOWOW取締役 監査等委員に就任。

講師
株式会社ドムドムフードサービス
代表取締役社長 藤崎 忍 氏



※駐車場は御座いませんので
公共交通機関でご来場下さい。

日時 令和7年 2月14日(金) 14:00～16:00 (13:30 開場)

お申込み：東京都商工会連合会HP
または右のQRコードからお申込み下さい。

<https://www.shokokai-tokyo.or.jp/79300>

QRコードは株式会社ダンソーウェブの登録商標です。

参加費：無料
会 場：ルネこだいら 中ホール
〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5
定 員：先着100名様
お問い合わせ：お近くの商工会へ

2月3月 多摩・島しょ地域のイベント

中止あるいは延期されることもあります。
念のため、主催者に日にち・会場などを
ご確認の上、お出かけください。

日程	イベント名	会場	主催者・問合せ先
2月			
1日(土)～28日(金)	羽村市 第9回はむら激辛フェス2025 羽村産唐辛子を使用したメニュー提供店を巡るスタンプラリー	羽村市商工会に加入の参加店	羽村市商工会:042-555-6211
1日(土)	瑞穂町 ふれあい交流イベント 後継者等独身男女によるふれあい交流イベント	耕心館	瑞穂町商工会:042-557-3389
2日(日)	大島町 第70回伊豆大島椿まつり オープニングセレモニー 江戸神輿とあんこパレード	大島町元町地区	大島観光協会:04992-2-2177
7日(金)	武蔵村山市 街バル・むらり～2025 マイクロバスをチャーターし地元の名店をはしご酒する。 イベント参加者はバッジを使って、特別なバルメニューを楽しむ。	市内参加店舗	街バル・むらり～2025実行委員会 武蔵村山市商工会青年部:042-560-1327
3月			
22日(土)～23日(日)	稲城市 第15回三沢川桜・梨の花まつり 各種イベント、模擬店	稲城市役所周辺	稲城市観光協会:042-401-5580
29日(土)～30日(日)	小金井市 第71回小金井桜まつり ミニライブステージ、お囃子、地元のグルメ出店、茶席など	都立小金井公園	小金井市観光まちおこし協会: 042-316-3980

わが社の

新製品・新事業への挑戦で、
さらなる飛躍を!

経営革新計画



SIAC
有限会社
シオノ美工
代表取締役
塩野 正道 氏

No.41

■有限会社シオノ美工について

1976年8月文京区白山にて創業し、4年後に文京区春日町に移り、その後1989年福生市に新社屋を建設・移転しました。

創業のきっかけは、塩野社長が大学に通いながら、金型屋でのアルバイト、さらに10年間修行を積んだ経験を生かしたものです。当時、金型屋の利益は、他の業種と比べても高いほうでした。

創業から3年は金型の設計・製作、メダルなどの製造を行って、安く・短納期を実現し、他社を圧倒する価格とスピードで売上を拡大しましたが、バブルの崩壊、製造業の中国への進出、雑貨不況もあり、その後売上は減少しました。

取扱製品としては、プレス型、ダイカスト型、電鍍型のほか、一般金属製品のデザイン、加工、製品化を行っていますが、一番の主力製品はメダルです。

作業工程は、顧客のラフスケッチ・写真から、サイズの要求にあったレリーフや立体原型、平面原板を製作し、自動彫り、手彫り、平面彫り、放電加工、磨き上げ仕上げ加工を経て、金型を完成させます。

■シオノ美工の強いところは

コロナ禍後、職人の人手不足や賃金の上昇、労働時間などが影響して、取引先や下請け企業など、廃業した会社もある中で、シオノ美工への需要は減少していません。

塩野社長は従業員の昇給を実施したいとの思いから、勇気を出して取引先に賃上げ交渉をしたところ、ほとんどの大手顧客から理解を得ました。

型の業界は分業体制ができていたため、分業の仕事は基本的には分業先に任せますが、強い探究心と勉強熱心な塩野社長は、わからないことがあると分業先に出向き、わかるまで加工方法を学びました。今ではその知識と技術を目当てに、多方面の業者から問い合わせ・相談があり、一件一件丁寧に対応しています。

確かな技術に支えられたシオノ美工は塩野社長のワンマン経営ではなく、加工方法、素材の知識、安全性などについて、顧客や取引先等に説明できるように従業員教育を徹底しています。

■設備や製造について

画像入力彫刻機、自動三次元微彫刻機、放電加工機、

研磨機、フライス加工機、研磨盤を保有しているため、トータルな加工の提案ができます。また、他社では断るような小ロットでの型作りや、相手の多様なニーズに対しても親切、丁寧に応えることが出来る確かな技術力があります。

■経営革新計画に取り組んだきっかけ・進捗について

観光地の仕事メインで、山関係の間屋や観光地関係の仲間がいて、観光地で購入できる商品を復活させたいとの思いがあり、まずは各山小屋で販売できる山バッジの商品開発から始める計画でした。

シオノ美工が申請した経営革新計画は、2020年2月に承認されました。そのため2019年にデザイン・型の製造を行い、2020年から販売する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、新事業は型を製造したままで止まり、商品製造までは至りませんでした。

現在は、コロナ禍も収束し、インバウンド需要や観光地のお土産需要も増えてきています。

■経営革新計画の作成に取り組んだ感想

経営の勉強になって企画力がついたこと、一つの新事業計画を途中で挫折することなく最後まで作れたこと、新事業にご協力いただける方々とのやり取りの中で、自社の取組みを再認識でき、将来的な事業展開を考えられたことです。次の新事業も積極的に挑戦したいと考えています。

■今後の展開について

最近は観光地など、現地にいなくても購入できるものも増えているため、インバウンド需要の回復を見据え、外国人や子供に、観光地へ行かなければ買えない、観光地で喜ばれて、地域性がある商品の開発・製造・販売について検討中です。

■シオノ美工はもう直ぐ創業50周年を迎えます

創業当初から生き残る会社になりたいとの思いがありました。

また取引先への思いとして、常に相手のニーズを考えると、押し売りはしないこと、難しい注文や仕事は、勉強や経験になると思って積極的に引き受けること、その作業工程を考えることで、自分たちの自信と顧客の信頼が蓄積されていきました。

その自信の裏付けには、塩野社長や従業員一同の弛まぬ企業努力にあります。

今後は金属の雑貨などで、新たに観光地の市場開拓を行いたいと考えています。自社だけでなく、一緒に取り組む仲間もいます。

当社に、来年30代の方が入社予定であり、今後の事業承継の課題にも考慮して事業継続していきます。

住所: 〒197-0023

東京都福生市志茂199

TEL: 042-552-1581

URL: <https://siac.works/>



▲1989年に建設した社屋